

序 文

ストップ 外耳炎!!

私の願いは「外耳炎，中耳炎，内耳炎を撲滅すること」です。

ビデオオトスコープ療法 (VO 療法) に取り組んで早 13 年が経過し，犬は延べ 10,500 頭 (21,000 耳)，猫は延べ 1,000 頭 (2,000 耳) を超え，日々更新中です。

犬や猫の鼓膜周辺には，耳介や耳道入口や耳道内から落下した毛がたまり，落下した毛と耳垢と微生物 (細菌やマラセチア) とが混ざりあい，鼓膜周辺は細菌の培地となります。犬は違和感のために足で掻き，この外力により傷つき炎症が惹起します。そして一気に痒みが増します。これが外耳炎の初期です。

この時期に VO 療法を行い，耳垢と毛と微生物の合体した外耳炎の元凶を除去すれば，外耳炎は瞬間に消失します。

VO 療法は慢性化した耳炎の治療法と思われていますが，むしろ一次診療で行うべき治療法で外耳炎の初期に有効です。

来院する飼い主は，VO 療法を見学して異口同音に「自覚症状はあるのに“何ともない”と言われ続けてきた。何かおかしい，どうすればよかったのだ」と不信感をあらわにします。VO では，見えないものがよく見えます。中耳炎は即座に診断できます。

元凶を残しておけば，外耳炎は何度でも再発し，中耳炎に，そして内耳炎へとゆっくりと時間をかけて進行します。何としても，「外耳炎の再発を止めたい」と願いを込めて本書を書きました。

本書は『犬と猫の耳の医学』(2015 年，文永堂出版) の補遺版です。だれでも VO 療法ができるように細部にわたり解説した手引き書です。

ご支援いただいた VEP (耳研) の先生方，「犬猫耳の病院」スタッフ福田美奈子さん，木下有菜さん，長尾佑喜さんならびに白井良一氏に陳謝いたします。そして耳治療革命に出版という形でご協力いただきました文永堂出版代表取締役の福 毅氏と編集部 of 松本 晶氏に深謝いたします。

2019 年 8 月

白井玲子